

特集 2~5面

## 水郡線が 77歳の誕生日!!



### 交通事故ゼロを目指し



交通安全防犯鼓笛隊パレードは10月12日、クリスタルロードで開催されました。町内5つの小学校と石川文化幼稚園、交通安全母の会など10団体が参加し、山形小学校6年生木戸優香さんの出発宣言、学法石川高校吹奏楽部によるオープニング演奏、中谷第二小学校6年生大竹浩美さんなどによるテープカットが行われたあと、各団体が大勢の観客の中をパレードしました。

【写真上】パレードする石川小学校の児童の皆さん

【写真下】出発宣言をする木戸優香さん



# の誕生日!!

から77年)

(遠藤浩さん(字当町)写真提供)



▲キハ40系



▲キハ110系

## 水郡線の歴史

昭和2年12月

鉄道省は水戸鉄道を買収し、本線名を大郡線から水郡線と改めた。

また、郡山より南へ伸びる線を水郡北線、大子より北へ伸びる線を水郡南線と称し、南北線それぞれに工事が進行したが、地形的に有利な南線は順調に延びていった。

昭和4年5月

水郡北線、安積永盛〜谷田川間が開通する。

昭和5年4月

水郡南線、下野宮〜東館間が開通する。

昭和6年10月

水郡南線、東館〜磐城塙間が開通する。水郡北線、谷田川〜川東間が開通する。

昭和7年11月

水郡南線、磐城塙〜磐城棚倉間が開通する。

同年11月

水郡南線を水郡線と改称する。

同年12月

磐城棚倉〜川東間が開通し、水郡線全線開通となる。

昭和20年代

戦後、トラック輸送、家用車の出現により、国鉄経営も窮地に立たされた。そこで、無人駅などの合理化策が打ち出された。

昭和27年9月

水郡線、水戸〜常陸大子間に一往復、気動車が導入される。



▲キハ20系

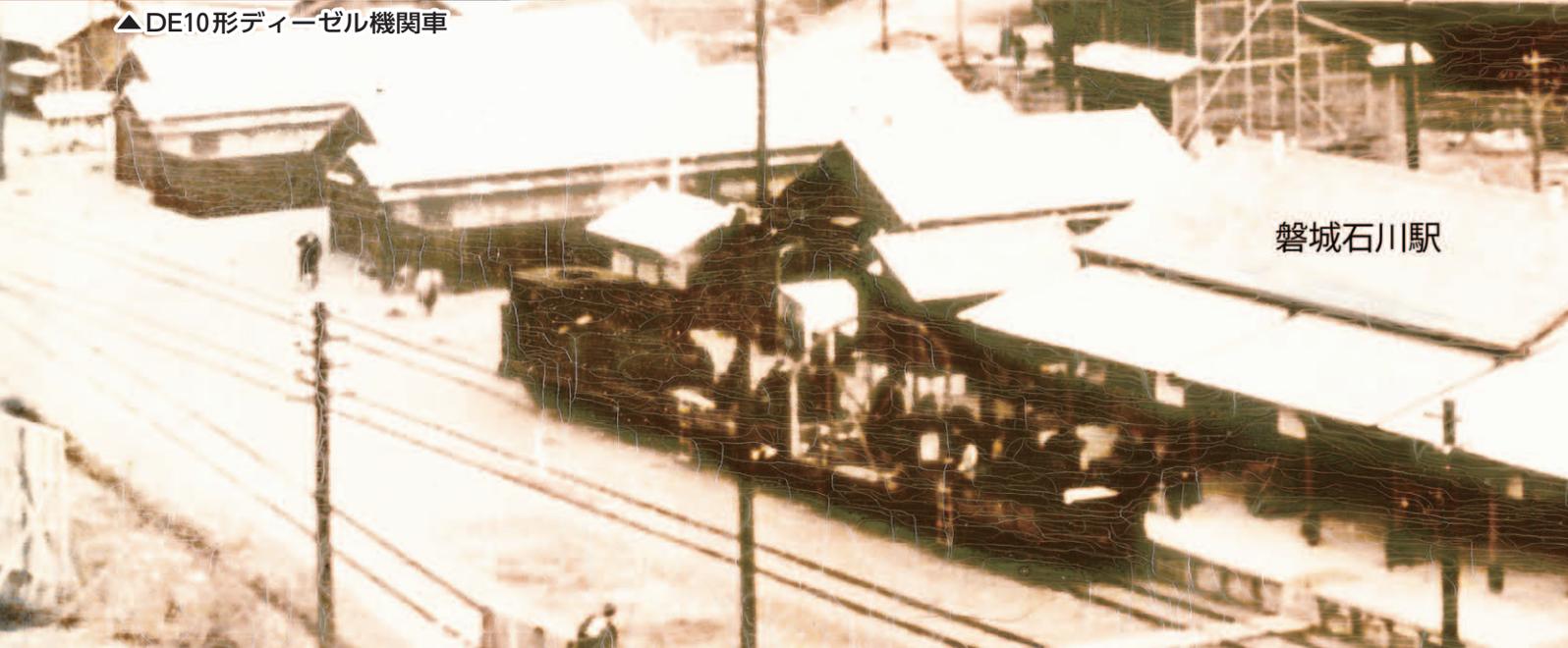
# 水郡線が77歳

(昭和9年12月4日の水戸～安積永盛間全線開通

※写真は昭和9年12月、全線開通当時の磐城石川駅の様子



▲DE10形ディーゼル機関車



磐城石川駅

昭和35年12月

水郡線準急「奥久慈号」が水戸～磐城石川間に新設される。

昭和39年5月

水郡線準急「スカイライン号」「久慈川号」が水戸～福島間に新設される。

昭和45年3月

動力の近代化に伴い、水郡鉄道管内からSLが全廃される。

同年11月

水郡線経営合理化の実施に伴い、11駅が無入化となる。

昭和49年4月

水郡線全線一人乗務実施となる。

昭和54年7月

キハ40系気動車の運転が開始される。

昭和58年6月

水郡線CTC(列車集中制御装置)化実施に伴い、14駅が無入化となる。

急行「奥久慈」が廃止となる。

昭和62年4月

東日本旅客鉄道株式会社発足。

平成4年3月

水郡線ワンマン運転開始。キハ110系車両導入。

平成16年12月

水郡線全線開通70周年を迎える。

平成19年1月

新型気動車キハE130系車両が導入される。

平成23年7月

愛称が「奥久慈清流ライン」に決まる。 ※明治25年から昭和2年までは省略しています。

詳しくは水郡線ホームページをご覧ください。

<http://www.town.ishikawa.fukushima.jp/suigunsen/menu.html>

# 全線開通77周年のテーマ

# 「乗って見つける77なないろいろの魅力」

今年7月、公募により愛称名が「奥久慈清流ライン」と決定された水郡線は、12月4日に全線開通77周年を迎えます。これに合わせて、沿線地域の活性化と東日本大震災により甚大な被害を受けた福島県、茨城県の復興支援を目的に「水郡線全線開通77周年記念まつり」が開催されます。

福島県側沿線の11市町村でつくる福島県水郡線活性化対策協議会と茨城県の沿線市町でつくる茨城県水郡線利用促進会議は、水郡線全線開通77周年のテーマを「乗って見つける77いろいろの魅力」とし、JR東日本水戸支社と連携し、沿線の四季折々の景観、特産品、温泉などを紹介することで利用者の皆さんにその魅力を感じてほしいという思いが込められています。

12月11日(日)まで、各主要駅において各種イベントが展開されており、12月11日(日)には磐城石川駅前広場をメインに、沿線の観光PRや物産販売が行われるほか、臨時列車も運行されます。

## 福島県水郡線活性化対策協議会の取り組み

水郡線全線開通77周年の福島県水郡線活性化対策協議会の取り組みとして、クリアファイルを1万部作成したほか、「乗ってみよう水郡線」児童絵画展を企画しました。この絵画展は、水郡線の車両または駅舎をモデルに子ども達に絵を描いてもらい、子ども達にも水郡線を身近に感じてもらおうと企画したものです。水郡線の車両または駅舎が入っている絵は題材は自由ですので、子どもと一緒に駅舎を訪れ水郡線にふれてみてください。

また、今年も沿線市町村のカラフルな魅力を載せた色鮮やかな2012年版のカレンダーを作成します。カレンダーは12月中旬から総務課で無料配布しますので、希望する方は役場までお越しください。



## 児童絵画展作品募集 描いてみよう「水郡線」

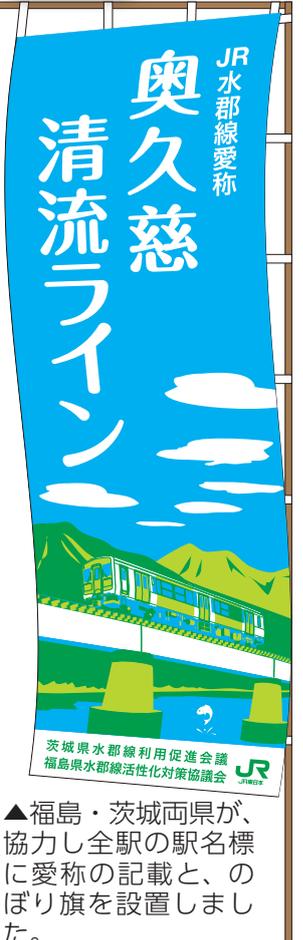
- 部門 小学生3部門（低学年、中学年、高学年の部）
- 応募条件 水郡線に関するもので、車両または駅舎が入っていれば題材は自由です。大きさは八つ切（270mm×380mm）の図画用紙で、平面作品とします。
- 応募先 各学校から配布される専用の応募用紙に必要事項を記入のうえ、役場総務課内「乗ってみよう水郡線」児童絵画展係にご応募ください。
- 応募締切 平成24年1月27日(金)

## 水郡線 活性化のために

水郡線活性化対策協議会は、水郡線の利便性の改善による住民福祉の向上と沿線地域の均衡ある発展を目的として、平成5年に福島県側の水郡線沿線11市町村により設立されました。主な活動としては、水郡線の利便性向上を図るため、国や県をはじめ、JR東日本への要望活動やパンフレット等を作成し、広く水郡線をPRしています。現在、加納武夫町長が会長を務め、石川町が幹事として協議会の目的達成のために活動しています。

### 【構成市町村】

石川町、郡山市、須賀川市、玉川村、浅川町、棚倉町、塙町、矢祭町、古殿町、平田村、鮫川村



▲福島・茨城両県が、協力し全駅の駅名標に愛称の記載と、のぼり旗を設置しました。

磐城石川駅前で開催!!

リゾートトレインがやってくる

# 水郡線全線開通77周年記念まつり

- 期 日 12月11日 (日)
- 場 所 磐城石川駅構内等
- 時 間 午前9時30分～午後3時30分まで (予定)
- 内 容

JR東日本水戸支社では、全線開通77周年を記念し、「快速リゾート奥久慈清流号」を水戸・磐城石川駅間で1往復運行します。

- ・「快速リゾート奥久慈清流号」撮影会
- ・臨時列車到着にあわせ歓迎セレモニー (石川祭囃子保存会による演奏)
- ・福島県沿線等の物産販売、外
- ・子供駅長制服撮影会、鉄道資材販売 (予定)
- ・駅からハイキング

## ●臨時列車のダイヤ

- ・運転区間及び時刻

水戸駅発 (10:08) ⇒磐城石川駅着 (12:22)

磐城石川駅発 (15:11) ⇒水戸駅着 (17:18)

※その他の停車駅、矢祭山駅、磐城塙駅、磐城棚倉駅、磐城浅川駅 (詳細な時刻については時刻表をご覧ください。)

※普通列車は、通常運行します

## ●その他

12月2日 (金)～4日 (日) まで、水戸駅構内において、

福島県沿線11市町村による観光PR及び物産販売を予定しています。

※12月11日 (日) の「水郡線全線開通77周年記念まつり」の開催に伴い、会場設営のため、駅前・町有駐車場の使用はできませんので、駅利用の方は臨時駐車場をご使用ください。

★駐車場利用制限日時

12月10日 (土) 午前8時～11日 (日) 午後5時まで



・車両名「リゾート奥久慈清流号」(キハ2 (48系) クルージントレイン)  
※クルージントレインは、昨年12月まで五能線で快速「リゾートしらかみ」として運行していたものです。



## 駅からハイキング

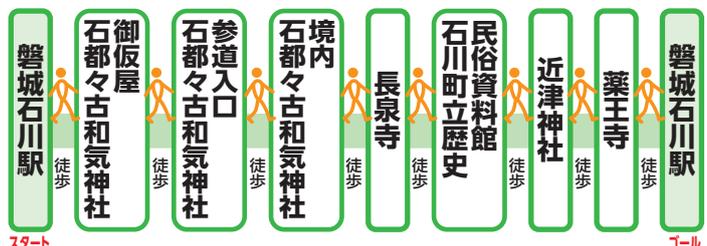
# テーマ 「陸奥国一之宮の歴史探訪と拍犬めぐり」

首都圏などから100名近い参加者が来町し、神社や拍犬を訪ねながらハイキングを楽しみます。

- 受付時間 午前10時～午後1時まで
- 受付場所 磐城石川駅前広場



## ●ハイキングコース



# 放射性物質吸収抑制対策の補助を行います

## 農作物による放射性物質の吸収抑制対策事業

- 対象資材  
平成23年4月1日以降に購入した次の資材で、今年度中に施肥を行うもの。  
カリ質肥料（塩化カリ、硫酸カリ、ケイ酸カリ）
- 補助率  
購入費用の½以内
- 申請期間  
12月20日(火)まで 午前8時30分～午後5時15分（土、日、祝日を除く）
- 申請に必要な書類  
申請書、印鑑、領収書の写し（購入資材がわかるもの）、預金通帳の写し

## 農畜産物放射線検査料補助事業

- 内容  
出荷、販売を目的とする農畜産物の放射性物質の検査料の助成
- 補助率  
検査費用（1検体）の½以内で1万5千円を限度とし、1経営体5検体まで。（平成23年4月1日以降の検査費用が対象）
- 申請期間  
平成24年3月30日(金)まで  
午前8時30分～午後5時15分（土、日、祝日を除く。）
- 申請に必要な書類  
申請書、印鑑、領収書の写し、  
検査完了を証する書類、預金通帳の写し

◆お問い合わせ及び申請先……………産業振興課 農政係 ☎26-9126

## 原発事故に係る農林産物の損害賠償請求に関する説明会を開催します

東京電力及び石川地方農業振興協議会では、原発事故に係る農林産物の損害賠償請求に関し、東京電力による説明・相談会を次のとおり開催します。

- 対象者  
原発事故により被害を受けた農林業者（団体を含む）で、東京電力へ直接、損害賠償請求書の提出を予定している方  
※JAなどを通じて請求済み（予定）の方は対象外です。
- 日時 12月22日(木)
  - ・個別相談 午後1時30分～午後7時30分
  - ・全体説明 午後1時30分～午後2時
- 場所  
平田村中央公民館（平田村大字永田字切田158-5）  
※事前の連絡・予約は不要です。都合の良い時間にお越しください。  
※全体説明では、書類の記載方法について説明します。全体説明に参加できない方については、個別に説明します。
- 内容  
東京電力による農林業の原子力損害賠償に係る説明・相談会です。  
※その他の業種（商工業、サービス業等）の方で、東京電力への相談を希望される場合は次のセンターにご相談ください。
  - ・東京電力（株）福島原子力補償相談室コールセンター  
☎0120-926-404  
受付時間：午前9時～午後9時
  - ・郡山補償相談センター（郡山市駅前2-11-1）  
ビッグアイウエスト1F  
☎0120-763-030 受付時間 午前9時～午後5時（日曜、祝日を除く）



## 震災に伴うローン返済等に関する相談

個人債務者の私的整理に関するガイドラインに基づき、一般社団法人個人版私的整理ガイドライン運営委員会が問い合わせや相談を受け付けます。住居や勤務先、事業所、取引先等が震災の影響を受け、借入が弁済不能などの方が、ガイドラインの利用により弁済方法の変更や債務の減免などについて金融機関と話し合うことができます。お問い合わせは、個人版私的整理ガイドライン運営委員会が最寄りの取引金融機関へ。

- お問い合わせ先  
個人版私的整理ガイドライン運営委員会  
福島支部 ☎024-526-0281  
運営委員会コールセンター ☎0120-380-883  
※平日：午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く）



## 電子式個人線量計を貸し出します

- 電子式個人線量計とは…  
一定期間に受けた放射線の積算線量を確認することができます。
- 貸出対象 町民の方
- 日 時 12月1日(休)～  
月曜から金曜日(祝日は除く)  
午前8時30分～午後5時15分まで
- 場 所 保健センター
- 貸出期間 約1か月間
- 費 用 無料
- 受取方法 保健センターにある「個人線量計に関する申込書」  
を記入してください。  
なお、免許証などの住所や身分を確認できる書類を  
提示してください。
- お問い合わせ先  
保健センター ☎26-8416



▲電子式個人線量計 (PANASONIC ZP-144)

## 町内施設の放射線量 (単位：マイクロシーベルト／時)

### 小中学校

測定箇所		測定値	
		11/8	10/4
石川小学校	100cm	0.18	0.19
	50cm	0.16	0.17
沢田小学校	100cm	0.18	0.21
	50cm	0.20	0.20
野木沢小学校	100cm	0.20	0.23
	50cm	0.21	0.22
母畑小学校	100cm	0.15	0.16
	50cm	0.17	0.18
中谷第一小学校	100cm	0.19	0.19
	50cm	0.18	0.20
中谷第二小学校	100cm	0.20	0.21
	50cm	0.21	0.22
山形小学校	100cm	0.29	0.26
	50cm	0.27	0.27
南山形小学校	100cm	0.26	0.27
	50cm	0.27	0.27
石川中学校	100cm	0.14	0.16
	50cm	0.14	0.16
沢田中学校	100cm	0.20	0.21
	50cm	0.19	0.21

※測定方法は、10秒ごとに5回記録し、その平均値を測定値としています。

※測定器は、小中学校及び保育施設は「堀場製作所 P A - 1000」、町施設及び自治センターは、「ポリマスターPM-1703M」を使用しました。

### 自治センター

測定箇所		測定値	
		11/18	10/5
石川自治センター	100cm	0.08	0.11
沢田自治センター	100cm	0.14	0.15
山橋自治センター	100cm	0.12	0.17
中谷自治センター	100cm	0.17	0.18
母畑自治センター	100cm	0.10	0.15
野木沢自治センター	100cm	0.11	0.14

### 保育施設

測定箇所		測定値	
		11/9	10/4
第一保育所	100cm	0.16	0.16
	50cm	0.16	0.16
第二保育所	100cm	0.15	0.15
	50cm	0.16	0.16
野木沢保育所	100cm	0.16	0.16
	50cm	0.16	0.15
沢田児童館	100cm	0.14	0.15
	50cm	0.14	0.13

### お知らせ

広報いしかわ11月号でお知らせしました、文部科学省が進めている「リアルタイム線量測定機器」の運用は、来年2月以降に延期されることになりました。

# からの復興を願い… 「祭」など多彩なイベント!



▲復興を願い  
門倉有希さんが熱唱



▲今年収穫された農産物が出品されました。

石川町の商業・工業・農業が一堂に会しその魅力をアピールした2011石川町産業交流祭は10月9日、母畑レークサイドセンターで開催されました。会場には、町内の企業、商店、農業者団体、各自治センターなどの出店が軒を連ねました。また、メインステージでは、よさこい踊り、海賊戦隊ゴーカイジャーショーなどのステージイベントが行われたほか、石川町にゆかりのある歌手の門倉有希さんが、震災からの復興を願って絆コンサートを行い、来場者を勇気づけました。

体育館では、町内の企業が製品を



▶矢内正幸さんご家族へ出生記念樹の贈呈も行われました。



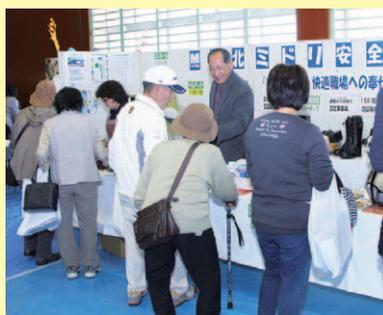
▲子ども達は、パトカーや白バイの展示、海賊戦隊ゴーカイジャーショーなどを楽しみました。

展示紹介した「企業フェア」が行われました。冷凍食品の試食、長靴販売、婦人靴の展示即売会なども行われ、町内企業の製品をPRする機会となりました。

また、いわき市の久之浜・大久地域づくり協議会、広野町食生活改善推進協議会も参加し、地元の料理が振る舞われたほか、久之浜・じゃんがら念仏踊りも披露されました。



▲企業フェアでは、町内の企業が製品のPRをしました。



▶学法石川高校考古学部による展示もありました。



◀▲久之浜・大久地域づくり協議会からは鮭のチャンチャン焼きが無料で振る舞われたほか、久之浜じゃんがら念仏踊りが披露されました。

▶天気にも恵まれ多くの観客で会場は賑わいました。





# 実りの秋を迎え、震災 「産業交流祭」「文化



▲久之浜・大久地域づくり協議会から贈られた番伝馬船の模型は公募により「久中交友丸」と命名されました。

10月8日(土)から11月13日(日)にかけて、「草石展」を皮切りに町内各地区で秋の文化祭が開催されました。書道・盆栽・手芸・絵画・菊などの作品展示、農作物の品評会など文化祭恒例の催しのほか、山橋地区と母畑地区では震災で石川町に避難していた浜通り地区の皆さんを招いて秋の収穫を一緒に祝いました。また、中谷地区では、昨年続き久之浜・大久地域づくり協議会の方々も参加し、郷土料理が振る舞われたほか、浜通り地区の震災の写真などが掲示されるなど、今年も地域ごとに特色ある文化祭が開催されました。

また、「芸能祭」、「音楽祭」、「町民俳句大会」なども開催され、美術・創作・食・音楽・日本伝統など様々なイベントの開催により多くの町民が芸術の秋を満喫しました。



▲中谷地区文化祭では久之浜地域の震災の写真が掲示されたくさんの人が目を奪われていました。



▲絵画、生け花、書道、菊花、様々な作品が展示されました。



▲母畑地区のかかしコンクールでは、ユニークなかかしが人々を楽しませました。



▼野木沢小学校と合同で開催された野木沢地区文化祭。小学校の体育館に様々な作品が展示されました。



▲竹を使った作品が展示された沢田地区文化祭。震災復興を願い中学生が折った鶴も飾られました。



▲山橋地区(上)、母畑地区(右)では浜通り地方の方々を招いて秋の収穫を一緒に祝いました。

▲山橋地区では、遠藤京子さん(板橋字法泉寺)による機織りの実演が披露されました。



# 街

かど

# 探検隊



## 感謝の気持ちを込めて おじいちゃんおばあちゃんへの手紙コンクール表彰式

おじいちゃんおばあちゃんへの手紙コンクール表彰式は10月11日、共同福祉施設で行われました。

このコンクールは、命を伝えてもらった祖父母に感謝し、家族愛をより一層確かなものにして欲しいと教育委員会が開催したもので、町内小中高各校の一次審査を通過した298点の中から優秀作品48点を表彰しました。

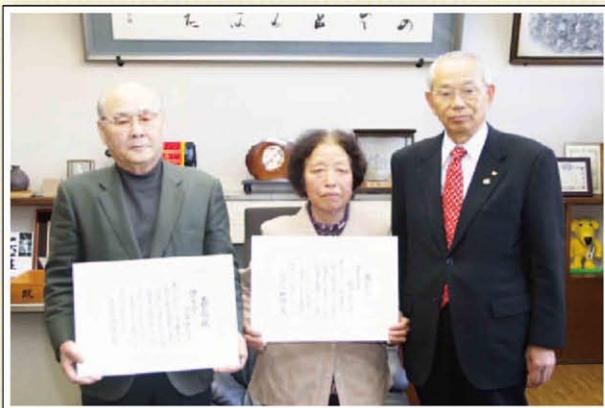
この日は、受賞者の中から矢内海佑さん(石川小1年)、佐久間啓輔さん(石川小2年)、矢吹彩香さん(石川中2年)、鹿目俊太郎さん(学法石川高3年)さんが手紙を朗読した後、近内麻美さん(県立石川高2年)が受賞者を代表してあいさつをしました。

## 誰もが安心して暮らせる地域をめざして 地域福祉ネットワーク講演会

平成23年度石川町地域福祉ネットワーク講演会は10月25日、共同福祉施設で開催されました。

パネルディスカッションでは、相楽一重さん(双里字谷津前)から「ネットワークへの思いと、活動をつないでいくために」、藤島力さん(湯郷渡字真瀬)から「身近な出来事から、自分たちの課題として考える」、太楽幸子さん(字長久保)から「3.11大震災にみた、となり近所の支えあい」と題し活動内容が報告され、実体験を通して地域のつながりの大切さが話されました。

また、大野診療所(字下泉)の大野悦院長から「ひとりじゃない、つながっているということ」と題した講演が行われ、震災や自身の体験などを交えながら互いに支え合う地域のネットワークの重要性が語られました。



## 織田 隆子さん(字古舘)が最優秀賞に 心の健康づくりに関する標語表彰式

心の健康づくりに関する標語募集表彰式は10月27日、町長室で行われました。この標語は、自殺者が毎年3万人を超える高い水準で推移し深刻な社会問題となっていることから、町が取り組んでいる自殺対策の一環として今年8月に募集したものです。

最優秀賞に織田隆子さん、優秀賞に深谷恒夫さん(沢井字上ノ原)、芳賀信子さん(字境ノ内)の作品が選ばれました。作品は今後自殺対策の普及啓発のために活用されます。

【最優秀賞】「家族愛、地域の愛で自死防止」 織田 隆子さん(写真中央)

【優秀賞】「悩みごと家族で分け合う我が家の絆」 深谷 恒夫さん(写真左)

「ちょっと待って、空を見上げて深呼吸」 芳賀 信子さん



取材します！ 身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。

## 石川中、学法石川高が全国大会へ、 南山形ゲートボールが東北大会へ出場



▲石川中学校管弦学部と駅伝部



▲学法石川高校 陸上競技部

ゲートボール 南山形チーム▶

全国大会、東北大会に出場する選手の激励会及び出場報告が町長室で行われました。

石川中学校管弦楽部は11月3日に宮城県で行われた TBC こども音楽コンクール東北大会に出場し、最優秀賞を受賞しテープ審査による全国大会に出場します。

同じく、石川中学校駅伝部は11月4日～5日に青森県で開催された第27回東北中学校男子駅伝競走大会に出場しました。

学法石川高校陸上競技部は、10月28日に開催された第56回福島県高校駅伝競走大会で優勝し、12月25日に京都市で行われる第62回全国高等学校駅伝競走大会に出場します。

ゲートボールの南山形チームは第21回福島県市町村対抗ゲートボール大会で準優勝し、来年2月に秋田県で開催される東北大会に出場します。



## お菓子をくれないといたずらするぞ!! ハロウィンナイトinいしかわに286人の子ども達

ハロウィンナイトinいしかわ2011は10月29日、クリスタルロードで開催されました。

ハロウィンナイトは、ボランティアで結成された実行委員会（西牧丈夫実行委員長）によって毎年開催されているもので、今年は町内40あまりの商店等の協賛により、子ども達にお菓子が配られたほか、カレースープの無料配布や抽選会が行われました。

仮装して参加した286人の子ども達は元気よく「トリック・オア・トリート（お菓子をくれないといたずらするぞ）」と言って、協賛店からお菓子をもらいながらクリスタルロードを練り歩きました。

## いわき石川青年会議所が 童謡コンサート「お星さまの贈りもの」を開催

（社）いわき石川青年会議所が主催した童謡コンサート「お星さまの贈りもの」は10月30日、共同福祉施設で開催されました。

コンサートには元宝塚歌劇団の鞠村奈緒さん、華村りこさんが出演し、「おもちゃのチャチャチャ」「春がきた」「もみじ」「大きな古時計」などの童謡を歌ったり、子ども達が楽器を演奏したり、音楽と話がひとつになった昔話「ねずみの嫁入り」を聞いたりしました。

会場には約200人の子ども達が訪れ、楽しく歌って踊ったほか、いろいろな楽器の音を聞くなどコンサートを楽しみました。



# HAPPY♪SMILE♪



添田 <sup>めい</sup>芽生ちゃん (2歳11か月) (左)  
<sup>ゆら</sup>結来ちゃん (1歳8か月) (右)

「いつも仲良く元気いっぱい遊んで大きくなってね」 パパ、ママより 字松木下

- 「ハッピースマイル」では参加してくれるお子さん(3歳以下)を募集しています。気軽にお問い合わせください。石川町役場総務課 26-2111
- ハッピースマイルは電子メールでも受付しています。必要事項を記入し写真画像を添えお送りください。koho\_k@town.ishikawa.fukushima.jp



Q & A

青春  
ど真ん中



有松 慶祐さん(21歳) ●字和久

職業▶加ト吉水産でスパゲティを作っています。

- Q 今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか
- A 車とお洒落、それともう冬なので今年もスノーボードをやりたいと思います。
- Q 将来やってみたいことや夢を聞かせてください
- A 沖縄や北海道など、とりあえず遠くへ友達と旅行したいです。
- Q 将来どんな町になって欲しいですか
- A 県外へ出た人などが帰ってきたときに、「帰ってきて良かった」と安らぎがある町になったら良いと思います。
- Q 最後に理想のタイプは
- A 元気な人。しっかり自分を持っている人です。



▶次回は、有松さんの紹介で瀧口友紀恵さんです。



## 大島牧場 大島 幸陽さん (字王子平)

大島牧場の大島幸陽さんは、高校時代に就農することを決意し、東京農業大学の畜産学科に進学。平成22年に帰郷し和牛農家として就農しました。

大島さんの家では、以前から和牛の飼育を行っていましたが、大島さんの就農を機会に頭数を増やし、現在は30頭の母牛と12頭の子牛を飼育しています。

「私は牛の世話が好きで牛には愛情を持って接しています。牛の世話を大変だと感じたことはありませんが、経理はわからないことが多く、これから学ばなければならないことが沢山あり大変だと思っています。この仕事は、いかに多くの飼料を食べさせ牛を太らせていい牛を生産するかが腕の見せ所であり、それが魅力でもあります。今は就農したばかりですが、いずれは自分のブランド牛を持てるような和牛農家になりたいと思っています。うちの牧場で生産された雌牛に自ら種付けし、その牛を育て、肉用牛として出荷する繁殖肥育一貫経営が出来るようになり、「これが私の作った牛肉です」と胸を張って言えるようになりたいです」と話します。大島さんは、大学時代に家畜人工授精師の資格を取得しており、これまで4頭中3頭の授精に成功しています。大島牧場から自分が作ったブランド牛を提供するという夢の実現に向け日々頑張っています。



## 大好きな和牛とともに歩んだ50年

**A Q A Q**  
お子さんは何人ですか  
子どもが3人、孫が1人になりました。  
結婚されて50年、思い出を聞かせてください  
私たちは昭和36年に結婚し、結婚当初は米、和牛、養蚕、たばこなど農業で生計を立ててきました。  
私達は、昔から牛の世話が好きで最盛期には30頭あまりの和牛を飼育し、全国共進会に3度出品することが出来ました。現在は、石川郡畜産農業協同組合の組合長を務めています。理事としても11年目を迎え、牛海綿状脳症(BSE)、口蹄疫、そして今回の原発事故による被害など様々な問題と向き合ってきました。  
また、昭和59年から20年間、町議会議員生活を送り、その間に石川地方生活環境施設組合の議長も務めました。  
私が、様々な役職を務めることが出来たのは、「人を大事に、絆を大切に」という母の教え、そして何より、私の留守の時に我が家の農業と私の健康管理に気を使ってくれた妻の支えがあったことと思っています。



氏名：渡邊 一雄さん (73歳)  
夕力さん (72歳)  
住所：母畑字樋ノ口

**A Q A Q**  
お二人の楽しみは何ですか  
一雄：釣りとスポーツ観戦が楽しみです。  
夕力：母畑自治センターの「声友会」で歌うことが好きです。  
**A Q A Q**  
石川町の一番好きなところを教えてください  
北須川・今出川の桜が好きです。温泉とともに町の名所だと思います。  
**A Q A Q**  
町政に望むことは何ですか  
藤沢工業用地に早く企業を誘致し若者の雇用の場を確保するとともに、働く人々が安心して住めるような住環境を整備して欲しいと思います。また、小学校の統廃合は数十年後の人口減少も考え1校での統合を望みます。

# 故郷の歩みを学ぶ

## いしかわの歴史

### 6 石川有光の登場

石川地方の住人で個人名がわかるのは11月号の「奈良・平安時代の石川」で紹介した「些万呂」が最初で、二番目が源有光です。

有光は、石川氏の始祖、石川の開拓者、石川城（三芦）の築城者として知られ、平安時代末期に地方で活動した有名人ですが、謎に包まれた人物で、この時代の史料には記されていません。

有光の時代から二世紀後の南北朝時代に編集された『尊卑分脈』という系図集に、「本は柳津源太」と号す、後に石川冠者と号す、初め摂津国に住み柳津と号す、後に陸奥国に住み石川と号す」（読み



▲有光の子「基光」を供養するために立てられた五輪塔（国指定重文）

下し文」と註記があるだけです。

これには、有光の父祖と鎌倉時代までの子孫も記されており、子孫の記述が同じ時期の文書の記述と一致するため、『尊卑分脈』の石川氏の部分（『石川町史』第三巻に収録）は信用できるとされています。

『尊卑分脈』からわかることは、有光は大和源氏である頼親の孫であり頼遠の子で、初め「摂津国柳津（兵庫県尼崎市周辺）」に住んで「柳津源太」と称していました。後に陸奥国に住み「石川冠者」と称したということです。それ以外は、後世、恐らく江戸時代以後に潤色されたと考えられています。

冠者とは「元服した若者」という意味と「六位で無官の人」という意味があり、この場合は後者と考えられます。陸奥国の最高位は従五位の陸奥守ですから、清和源氏の流れを汲む有光は、陸奥国にあっては貴人とされたことでしょう。

それでは、有光がこの地に土着した時期はいつになるでしょうか。玉川村大字右法寺にある五輪塔は、『尊卑分脈』にある有光の子「基光」を供養するため、治承5年（1181年）に建立されたもので、このことから逆算すると、有光は11世紀末に生まれ、12世紀の前半にこの地に土着したと考えられます。

次に、朝廷に仕える武家の生まれである有光が、なぜ陸奥国に流れてきたのでしょうか。それは、朝廷に出仕していても高位高官は望めず、経済的にも容易ではなかったからです。有光以前の時代から中央の貴人が伝手を求めて地方に土着する傾向があったと考えられています。

また、有光が陸奥へ流れた契機は、従兄弟である源頼俊が治暦3年（1067年）に陸奥守に任命されていたことを注目する説もあります。

近年注目された系図に「源氏系図」があります。それには基光の母は「藤清衡女」、つまり平泉藤原氏の初代清衡の娘とあります。有光のもう一人の子光家の母は、

『尊卑分脈』によると源義光（八幡太郎義家弟）の子、佐竹進士義業の娘ですから、有光と平泉藤原氏、義光流源氏は深い繋がりがあったようです。

## 石川桜めぐり

観音山の群れ桜  
南山形字安寺跡

- ◆樹種名 吉野桜
- ◆樹齢 不明（明治末期）
- ◆形状寸法 樹高 6〜8m
- ◆胸高幹周 0.8〜1m

### ◆特記事項

明治の末期に鈴木末之助氏が区民の憩いの場として観音様が祀られている山の周囲を切り開いて桜の苗木を約100本植樹したといわれています。現在は、環境整備や新しい苗木の植樹など区民が管理をしています。

◆見頃 4月中旬

# 食改さんの ちょっと ひと工夫!

## 「紫イモご飯」と 「ピーマンのなめたけ和え」

### ～紫イモご飯～ 材 料 (4人分)

米……………2合  
紫イモ……………100g  
塩……………ひとつまみ

### ～ピーマンのなめたけ和え～ 材 料 (4人分)

人参……………1/2本  
ピーマン……………1個  
竹輪 (小) ……2本  
なめたけ味付け瓶……………60g



### ●食改さんの ひと工夫!

食改の料理教室で作ったおすすめレシピです。

9月下旬から12月が旬の紫イモを使ったご飯とピーマンの料理です。

紫イモはお菓子作りによく使われる食材ですが、さつまいもに比べて甘みが薄いので、ご飯に入れても合います。塩を加えるのは味を調える他に、紫イモの形崩れを防ぐ役割や、色鮮やかにする効果があります。大きく切って加えると食感があって美味しいですよ。

ピーマンのなめたけ和えは、簡単ですぐ出来る一品です。

ピーマンと人参は、水分が出てしまうので、茹でた後、水にさらさないのがポイントです。どちらも色鮮やかで、見ても楽しめる料理です。

### ●栄養士のひとこと

紫イモにはカロチンやビタミン類などの栄養が多く含まれている食材で、特に豊富に含まれているのがアントシアニンです。

アントシアニンは、紫色に含まれる色素成分です。ポリフェノールの一種で、生活習慣病の原因ともいわれる活性酸素を抑える働きがあり、高血圧、動脈硬化、大腸がん予防に役立ちます。また、目の健康維持、老化防止、肝機能の向上に効果があります。

ピーマンは、紫イモと同じ栄養素が豊富ですが、中でもビタミンA・Cが多く含まれ、体の粘膜を強化し抵抗力をつけてくれて風邪予防に効果的です。

### ●紫イモご飯

- ①米は炊く30分ほど前に研ぎ、ざるに上げておく。
- ②紫イモは洗って皮をむき大きめの角切りにして、水にさらしてアクを抜く。
- ③②の紫イモをさっと洗い、①の米の上にならして、塩を入れて炊く。
- ④炊きあがったら、さっくり混ぜて出来上がり。

### ●ピーマンのなめたけ和え

- ①人参とピーマンは細切りにし、色よくさっと茹でてそのまま冷ます。(水にさらさない。)
- ②竹輪は縦半分にして、斜め薄切りに熱湯を通す。
- ③ボウルに①、②を混ぜ合わせ、なめたけ味付けを加え和える。
- ④器に盛り付ければ出来上がり。

地域のネットワークで

みんなが安心! 元気!!

みんなの **話・和・輪**

## 三芦高田いきいきサロンがスタート!!

10月26日、新しいサロンのスタートを祝うかのような小春日和の中、三芦集会所(旧ハローワーク)でサロンが始まりました。「ここなら近く歩いて来られるね」と8名の方が参加。

はじめに、古市知司区長さんから「みなさんの元気のために、集会所をどんどん活用して下さい」と挨拶があり、その後、頭のとっぺんから足の先まで筋肉を動かす、さらに脳を活性化させる運動を行いました。「いやー、これはけっこう利く」と普段は動かさない筋肉を意識して動かし、「これはひとりじゃできないよね」と、みんなで作るからこそその声も出されました。頭の体操では思わず笑ってしまう場面も見られ、あっという間に時間が過ぎました。帰りには「何だか体が軽くなった」「春までに杖がいらなくなっちゃうかも」と嬉しい声が飛び交い、数カ月後、さらに元気に若々しくなっている皆さんの姿が楽しみです。

三芦高田サロンは、毎週水曜日午前9時半から活動していますので、お近くの皆さんぜひ参加してください。

地域包括支援センターでは、サロンの開設や運動指導のお手伝いをしていきますので、お気軽にお問い合わせください。



●相談・連絡先 地域包括支援センター ☎26-4606

◆地域福祉ネットワーク標語

「地域みんなて、気にかけてあい・見守りあい・声かけあって、誰もが安心して暮らせる地域づくりを」



## 募集

子どもスケート教室・  
親子スケート教室参加者募集!!

母畑レークサイドセンターでは、スケートの基礎や滑り方を楽しく学ぶために「子どもスケート教室」と「親子スケート教室」を開催します。

### 子どもスケート教室

- 対象 石川郡内の幼児から高校生まで
- 受講料 4,000円
- 定員 70名
- 親子スケート教室
  - 対象 石川郡内在住（または勤務の幼児から大人まで）
  - 受講料 8,000円（1人 4,000円）
  - 定員 10組

### 共通事項

- 期日 12月25日(日)～2月26日(日)までの毎週日曜日
- ※第8回目は2月18日(土)に開催し、

石川スケート大会参加となります。  
●時間 午前9時30分～  
午前11時30分まで

### 内容

- 陸上歩行練習、氷上歩行練習、氷上滑走練習、認定テストほか
- 講師 渡辺啓輔先生（日本スケート連盟公認指導員）及び石川スケートクラブ員
- 申込期限 12月18日(日)午後5時まで

※受講料は、全日程10回分の料金で、指導料と貸靴代が含まれています。

- お申し込み・お問い合わせ先 母畑レークサイドセンター  
☎26-13986

### 平成24年度石川町奨学生候補者(予約)募集

石川町では、次により奨学資金の貸付事業を行ないます。

- 対象者
  - 平成24年4月に高等学校・高等専門学校（国立福島工業高等専門学校等・大学（短大を含む）・専修学校（修業年数2年以上の専門課程）へ進学を希望している者。
  - 貸付額（一か月当たり）  
 高校等  
 公立…15,000円  
 私立…20,000円  
 大学、専修  
 自宅通学…35,000円  
 自宅外通学…50,000円

※私立の方が15,000円、自宅外通学の方が35,000円を希望することは可。

### 貸与期間

平成24年4月から在学する学校の正規の修業期間。

### 資格

- ①高等学校・高等専門学校進学者については、石川町内に引き続き1年以上、住所を有すること。
- ②専修学校進学者については、専修学校に入学するまで、石川町内に引き続き1年以上住所を有すること。
- ③大学進学者については、大学に入学するまで又は、大学に入学の目的をもって住所を移転するまで、石川町内に引き続き1年以上住所を有すること。

- ④品行が正しく学業にすぐれ、身体が強健であること。
- ⑤能力があるにもかかわらず、経済的理由により就学困難である者。

- 返済方法 卒業の6カ月後から月払いで10年（高校等は7年以内に返済すること）。
- 返済額（月額）  
 高校等  
 （公立）8,000円以上  
 （私立）10,000円以上  
 大学等  
 （自宅）15,000円以上  
 （自宅外）20,000円以上

●出願手続 教育委員会所定の願書を在学学校長又は卒業学校長の推薦を経て提出すること。出願用紙は、教育委員会で交付します。（提出書類）

- ①奨学生願書
- ②奨学生推薦調書
- ③世帯で収入のある方の所得証明書、住民票謄本
- ④連帯保証人の住民票謄本
- ⑤成績証明書 等

- 募集人員  
 高等学校・高等専門学校・大学（短大を含む）・専修学校入学予定者 若干名
- 募集期間  
 平成23年12月5日(月)～  
 平成24年1月18日(水)

- 奨学生の決定 平成24年2月上旬に決定します。
- お問い合わせ先 石川町教育委員会 教育課総務係  
☎26-19134



### 年末・年始の「ごみ」の収集について

- 一般家庭ごみ 収集及び搬入は12月30日(金)まで行います。年始は、1月4日(水)から収集します。
- ※12月31日(土)～1月3日(火)までの

4日間は、ごみの収集を行いませんので、ごみステーションには出さずに家庭で保管してください。

### 粗大ごみ

12月21日(水)午後4時までに「きらりんセンター」で受付したものを年内に回収します。

年始は、1月4日(水)午前9時から受付します。

### 事業系一般ごみ

事業系ごみの指定車による搬入は12月30日(金)午後4時まで受付します。

年始は、1月4日(水)午前9時から受付します。

●お申し込み・お問い合わせ先

●可燃ごみ 石川町生活環境施設組合  
☎26-12784

●不燃・資源・粗大ごみ きらりんセンター  
☎26-17500

### 今年のし尿汲み取り申込みは12月15日(木)までに!

年内にし尿の汲み取り及び浄化槽清掃を希望される方は、12月15日(木)までに石川町生活環境施設組合へお申し込みください。

年始は、1月4日(水)から汲み取り収集します。

●お申し込み・お問い合わせ先 石川町生活環境施設組合  
☎26-12784



### 除雪に対するご理解とご協力をお願い

町では、一定基準を超えた積雪時に主要幹線道路の除雪を実施しています。

重機を使用しての作業となり、ご迷惑をおかけしないよう注意を払って作業していますが、住居前や進入路等に雪が残ってしまった場合には、それぞれに除雪していただくようお願いいたします。

除雪作業は、町業者が国道、県道、町道の順番で行うことから町道の除雪が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ先  
都市建設課

☎26-99133

### 年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動について

年末年始の時期は、忘年会や新年会などで夜間に外出する機会が多くなり、交通事故が増加する傾向にあります。特に、午後4時から午後7時の間の事故が多発しています。

そこで、「PM4（ピーエム・フォー）ライトオン運動」への取り組みをドライバーの皆様にお願います。

夕方から夜間にかけて事故に遭わないように、ドライバーの方は

午後4時を目安としてライトの早目の点灯、夜間の状況に応じたライトのこまめな切り替えをお願いします。

歩行者の方は夜間外出する際は、夜光反射材を身につけるなどし、事故には十分注意しましょう。

また、福島県では県民一人ひとりが安全意識を高め、交通ルールの遵守や思いやりのある交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止を目的とした年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動を次の期間実施します。交通ルールを守り、安全運転を心がけましょう。

●期間 平成23年12月10日(土)～平成24年1月7日(土)

●運動スローガン  
『飲む前に 必ず確保  
ハンドルキーパー』



### 農業委員会委員選挙人名簿 登録申請のお願い

農業委員の選挙権を有するためには、毎年1月1日現在による選挙人名簿記載の申請が必要です。該当される方は、次により申請をしてください。

●申請できる条件

①平成24年4月1日までに生まれ、石川町に住所がある

こと。

②20アール以上の農地を耕作している経営主とその家族。

③年間、おおむね60日以上農業従事日数があること。

●申請の方法

①申請できる条件をすべて満たす方のみが申請できます。

②申請書は、農事組合より配付されます。

③農事組合長は申請書を取りまとめのうえ、行政区長経由で平成24年1月10日(火)までに町農業委員会事務局へ提出してください。

④農事組合に加入していない農家は、町農業委員会事務局又は地元の農業委員から申請書を受け取り、平成24年1月10日(火)までに町農業委員会事務局へ提出してください。

⑤個人情報保護のため、封筒に入れての提出を原則とします。

お問い合わせ先  
石川町農業委員会事務局

☎26-99129

### インフルエンザ 予防接種について

年の瀬を迎え、今年も残すところあと少しとなりました。

今シーズンは、現在のところ、インフルエンザの流行の兆しがみられず、インフルエンザ対策も通常の対応となっていることから、

昨年実施しました1歳～13歳未満の方及び非課税世帯の方、生活保護世帯の方を対象としたインフルエンザの助成はありません。

広報いしかわ10月号でお知らせしましたとおり、65歳以上の方への助成のみになっておりますので、ご理解願います。

お問い合わせ先  
保健センター

☎26-8416

### 麻しん・風しん(MR) 予防接種をうけましょう！

麻しん(はしか)は、感染力が非常に強く、感染すると死亡する可能性もある病気です。予防接種をまだ受けていない方は、冬休みなどを利用して、忘れずに受けましょう。

●対象者

●第2期麻しん・風しん

※保育所・幼稚園の年長児

(平成17年4月2日～平成18年4月1日に生まれたお子さん)

●第3期

中学1年生相当の年齢のお子さん

(平成10年4月2日～平成11年4月1日に生まれたお子さん)

●第4期

高校3年生相当の年齢のお子さん

(平成5年4月2日～平成6年4月1日に生まれたお子さん)

●接種場所 各医療機関(※必

ず事前に予約をしてください)

●接種料金 無料

●持参するもの 母子健康手帳、予診票、通知票

●接種期間

平成24年3月31日(土)まで

※この日を過ぎると有料になります。

※予診票や通知書がお手元にな

い方は、ご連絡ください。

お問い合わせ先  
保健センター

☎26-8416

### 「家屋滅失届」や「未登記家屋 S所有権移転届」について

固定資産税は、毎年1月1日(賦課期日)現在の土地、家屋、償却資産(これを「固定資産」といいます。)の所有者に対し課税されます。

今年中に家屋を滅失(取り壊し)した場合や、売買などにより未登記家屋の所有者が変わった場合は、

税務課資産税係まで届け出てください。ただし、すでに法務局で滅失登記や所有権移転登記を済ませ

れている場合は、届け出をする必要はありません。

お問い合わせ先  
税務課資産税係

☎26-99119



### 日本赤十字社による高齢者肺炎球菌ワクチン接種の助成について

東日本大震災及び原子力災害により被災した高齢者を支援するため、日本赤十字社の協力のもと、次のとおり、高齢者肺炎球菌ワクチン接種の助成事業を行ないます。

- 対象者 70歳以上の方（平成24年3月31日現在）で、被災者に限らず県内に住所を有する方。
- 接種回数 一人一回
- 接種料金 無料（ただし、指定された医療機関に限る）
- 実施期間 平成24年3月31日（日まで）

（ただし、日本赤十字社の助成額16億円に達した時点で助成が終了となります。）

#### ● 実施方法

① ワクチンの接種を受けたい方は直接、医療機関に申し込んでください。

② 医療機関で、問診票に記入し、接種を受けることとなります。

※過去に高齢者肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがある方は、5年以上の接種間隔を空けてから接種して下さい。前回の接種から5年未満の方は、今回の接種対象外となります。

※ワクチン接種後にワクチン接種による事故が発生した場合には、各市町村予防接種事故災害

補償規則」の定めるところにより、補償を行ないます。

● お問い合わせ先

・実施医療機関お問い合わせ

☎0120-166-18910

（月）金 午前9時～午後5時

・保健センター

☎26-8416

### 石川町温水プールの休館について

年末年始の休館は、12月28日（水）から1月4日（水）までとなります。なお、1月5日（木）午後1時から平常通り開館します。

● お問い合わせ先

石川町温水プール

☎26-5884

### 個人事業税の納期のお知らせ

個人事業税とは、個人で事業を行っている方に課税される県の税金です。

個人事業税の納期限は、通常、第1期分が8月末日、第2期分が11月末日とされており、今年度については東日本大震災に伴う納期限の延長措置により、課税が延期されてきました。

このたび期限延長の解除に伴い、今年度の納期限は第1期分が平成24年1月4日（水）、第2期分が2月末日となりますので、お知らせします。

課税の対象となられる方には、12月上旬に県中地方振興局県税部から納税通知書が送付されますので、最寄りの金融機関で納期限までに納めてください。

また、預金口座から振替納税をする方法もありますので、県中地方振興局県税部にお申し込みのうえご利用ください。なお、新しく口座振替を申し込まれた場合は、第2期分からの取扱いとなります。

● お問い合わせ先

福島県中地方振興局

県税部第一課事業税チーム

☎024-935-1125-1

冬本番!!石川スケートセンターがオープンします。たくさんのご来場をお待ちしています。

● 営業期間 12月23日（金）～平成24年2月26日（日）

● 営業時間 午前9時～午後7時

● 休館日 毎週月曜日

● 滑走料金

小学生・幼児 310円

中学生 420円

高校生 520円

一般 840円

貸靴 310円

※12月29日（木）～1月3日（火）も休業です。ただし、営業時間は午前10時から午後5時までです。

● お問い合わせ先

母畑レークサイドセンター

☎26-33986

### 戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金を支給しています。

● 対象者は、旧ソ連邦又はモンゴル国の地域における戦後強制抑留者で、平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方です。

（特別措置法施行日（平成22年6月16日）以降に亡くなられた方の相続人は請求できますが、施行日前に亡くなられた方のご遺族等は、対象となっておりません。）

● 請求受付期間は、平成24年3月31日（土）までです。まだ請求されていない方はお急ぎください。請求期間内に特別給付金の支給を請求しなかった場合には、支給されません。

● 請求書をお持ちでない方は、請求書類をお送りしますので、お急ぎでお願いします。

● お問い合わせ先

※既に特別給付金を支給された方は、再度の請求はできません。

● 連絡・お問い合わせ先

独立行政法人平和祈念事業特別基金

事業部特別給付金認定担当

☎0570-059-204

（ナビダイヤル）

1P電話、PHSからは☎03-1586012748

平日：午前9時～午後6時

（土曜、日曜、祝日はご利用できません。）

### NTT東日本の電話帳を発行します

NTT東日本では、12月中旬に順次、新しい福島県版の電話帳を各家庭や事業所へお届けします。

現在お使いの電話帳は、お届けの際に回収しますので配達員へお渡しください。回収した電話帳は、地球環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。

なお、ご不在等で配達員に電話帳を渡せなかった場合、次の「タウンページセンター」までご連絡いただければ、後日、改めて回収いたします。

● お問い合わせ先

タウンページセンター

☎0120-5006-3009

（平日：午前9時～午後5時）





### 平成24年度入札参加資格審査の追加申請を受け付けます

● 石川町建設工事、測量、製造、物品購入（修繕）にかかると平成24年度入札参加資格審査の追加申請を受け付けます。

● 受付期間  
12月1日(木)～12月27日(火)まで  
(土日・祝日を除く)

● 受付時間  
午前9時～正午、  
午後1時～午後5時

● 受付場所 地域づくり推進課  
管理係（本庁舎2階）

● 申請書類 県様式に準ずる（県ホームページよりダウンロードできます。）

● ※町内業者については、町に納めている全ての納税証明書を添付  
● ※建設工事申請については、経営規模等評価結果通知書の写しを添付

● 申請方法 持参及び郵送（1部提出）

● ※申請書はA4個別ホルダーに綴じて提出のこと。

● (郵送の場合は、80円切手を添付した定形長3封筒にあて先を記入のうえ同封してください。)

● ※12月27日(火)当日消印有効

● 有効期間

● 平成24年4月1日から1年間

● その他

内容は石川町のホームページにも掲載しています。

● お問い合わせ先

地域づくり推進課 管理係  
☎26-9115

〒963-1789-3

福島県石川郡石川町字下泉

153-12

### 子育て講演会を開催します

子どもが将来、自立した常識のある大人に成長するためには、安心して生きられる環境が大事です。そして、何より親が子供の気持ちに寄り添い自信をもって子育てができることです。

● 児童虐待の実態を学び、この機会に子育てについて一緒に考えてみませんか。

● 日時

12月17日(土)

午後1時20分～午後3時

● 場所

ホテル松多屋

● 演題

子どもの常識、大人の常識

～自信を持って子育てができるために～

● 講師

幸島 美智子氏

(元警視庁警察官 少年犯罪予防委員会代表)

「我が子を犯罪者にしない子育てこそが、日本の治安回復に直結

する」と、犯罪防止に取り組む一方で、段階的な子育て法を説き、子育てに迷う親や地域の人たちに大きな力を与えています。

● 参加は無料です。どなたでも参加できますので、多くの方の参加をお待ちしています。

● お問い合わせ先

保健センター

石川町公民館

☎26-8416

〒960-12566

### 福島地方務局からのお知らせ

福島地方務局訟務部門及び人権擁護課は、平成24年1月16日(月)から次の所在地へ移転となりますので、お知らせします。

● 移転先

〒960-10103

福島市本内字南長割1-13

福島地方務局分室内

● 訟務部門

☎024-1534-11976

● 人権擁護課

☎024-1534-11994

● お問い合わせ先

福島地方務局総務課

☎024-1534-11111



### 定例行政相談

町行政相談委員による定例相談を次により行います。

● 日時 12月17日(土)

午前9時～正午

● 場所 石川町公民館

### 多重債務相談窓口のご案内

福島財務事務所では、返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。抱えている借金の状況をお聞きし、必要に応じ弁護士・司法書士などの専門家に引き継ぎを行います。相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

また、国や県の登録を受けずに貸金業を営む、いわゆる「ヤミ金融」には十分ご注意ください。ご利用されている貸金業者の登録状況に関する問い合わせや不正に利用されている預貯金口座に関する相談も受け付けています。

● 相談窓口

福島財務事務所 理財課

福島市松木町13-12

● 受付時間

月曜日～金曜日

午前8時30分～午後5時15分

(祝日、年末年始除く)

☎024-15333-00064

(多重債務相談窓口直通)

☎024-15355-00303

(理財課)

### 司法書士無料相談のお知らせ

白河司法書士相談センターでは、毎月無料相談を行っています。また、それ以外にも、緊急を要するものについては最寄りの相談員を紹介いたします。秘密は厳守します。

● 相談内容

不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談、震災による困りごと相談等

● 開催場所

須賀川市中央公民館

2階 OA研修室

(須賀川市八幡町134番地)

● 開催日時

12月15日(木)

平成24年1月19日(木)

午後1時～午後4時

● お問い合わせ先

白河司法書士総合相談センター

☎0248-1233-11785

午前10時から12時30分

午後1時30分～午後4時

(祝日を除く)～金曜日



# 国保だより

## 退職者医療制度とは？

会社等の健康保険に一定期間以上加入されていた方が入る国民健康保険です。

退職者医療制度は、本人の自己負担と保険税のほか現役時代の健康保険組合などからの拠出金が財源となっています。

国保から支払う医療費の増加や、それに伴う保険税の増額を防ぐため、該当する方は退職者医療制度への切り替えをお願いします。

**退職被保険者、被扶養者になっても保険税額の変更はありません。**

次の条件の全てにあてはまる方が退職被保険者（本人）となります。

- \* 65歳未満で国民健康保険に加入している。
- \* 厚生年金・共済年金などの被用者年金の加入期間が20年以上（または40歳以降に10年以上）あって、老齢厚生年金、老齢（退職）年金などの受給権がある。

厚生年金、共済年金などへの加入期間	
20年以上	40歳以降に10年以上

次の条件の全てにあてはまる方が退職被保険者の被扶養者となります。

- \* 65歳未満で国民健康保険に加入している。
- \* 退職被保険者（本人）の直系尊属、配偶者と3親等内の親族である。
- \* 退職被保険者（本人）と住民票上、同一世帯になっている。
- \* 退職被保険者（本人）によって生計を維持し、年間収入が130万円未満（60歳以上の方、身障者の方は180万円未満）である。

### ●対象になる日

年金の受給権が発生した日です。年金証書を受けとったら14日以内に**保険証、印鑑、年金証書**を持参のうえ国保係窓口へ届けてください。



◆お問い合わせ先 町民生活課 国保年金係 ☎ 26-9125

## ごえん 口腔ケアと誤嚥性肺炎

誤嚥性肺炎って聞いたことがありますか？

昨年は本町でも「悪性新生物」、「心疾患」に次いで「肺炎・喘息・気管支炎」が3番目に多い死因でした。

お口の中にはたくさんの細菌が住んでいます。病気や加齢などにより飲み込む機能や咳をする力が弱くなると、それらの細菌が食べ物や飲み物と一緒に誤って気管に入りやすくなります。その結果発症するのが誤嚥性肺炎です。

高齢者や病気の方は身体の抵抗力が落ちているために誤嚥性肺炎を起こしやすくなります。誤嚥性肺炎を予防するために

- ① しっかり噛んで食べましょう。噛むことで唾液も出るようになり、消化を助けてくれます。また、脳が活性化し、認知症の予防にもなるといわれています。



- ② 話す表情を豊かにすることで口のまわりの筋肉を動かしましょう。

- ③ 食後の歯磨き、お口の体操をしましょう。

食べることはただ身体に栄養を補給するだけではありません。「おいしかった」「楽しく食べられた」という満足感が得られ、身体が元気になり気持ちも明るくなってきます。心の満足度が増し消化吸収も良くなるとも言われています。口から食べられるということは生きる意欲を高めてくれます。

しっかり噛めないときは、歯周病や義歯が合わない場合もありますので、早めに歯科医院や保健センターにご相談ください。

### ●お問い合わせ先

石川町保健センター ☎ 26-8416

自殺対策予防標語「家族愛・地域の愛で自死防止」

# TOWN EVENT CALENDAR

石川町12～1月の主な予定

## 今月の納期

- 12月26日(月)までに納めましょう  
町県民税(第4期)  
国民健康保険税(第6期)  
介護保険料(第6期)
- 1月4日(水)までに納めましょう  
後期高齢者医療保険料(第5期)

### 12月 ● December

15 木		
16 金		
17 土	子育て講演会 定例行政相談(9:00~12:00)	ホテル松多屋 石川町公民館 大竹眼科
18 日	在宅当番医	
19 月		
20 火		
21 水	1歳児教室(9:30~)	保健センター
22 木	3歳3か月児健診(13:00~) 小中学校第2学期終業式 心配ごと相談(10:00~15:00)	保健センター 各小中学校 老人福祉センター
23 金	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
24 土		
25 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
26 月		
27 火		
28 水	官公庁仕事納め	
29 木		
30 金	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
31 土	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)

### 1月 ● January

1 日	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
2 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
3 火	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
4 水	官公庁仕事始め 新年互礼会(16:00~)	ホテル松多屋
5 木		
6 金		
7 土		
8 日	在宅当番医 消防団出初式(9:00~) 第64回成人式(11:00~)	添田医院 クリスタルロード ホテル松多屋
9 月	在宅当番医	ひらた中央病院 (平田村)
10 火	小中学校第3学期始業式 心配ごと相談(9:00~15:00)	各小中学校 老人福祉センター
11 水	6~7か月児教室(9:30~)	保健センター
12 木	3~4か月児健診(13:00~) BCG予防接種(13:00~)	保健センター 保健センター
13 金		
14 土		



(平成23年10月1日~10月31日まで届出分 敬称略)

#### Hello baby



氏名	保護者	住所
遠藤 聖凧(崇道・望美)	王子平	
中塚 良成(博文・佐知子)	塩沢	
小松 直人(隆行・廣子)	下ノ内	
掛田 智公(昌克・麻奈美)	当町	
佐藤 朋希(秀樹・滝代)	曲木	
佐藤 柚希(秀樹・滝代)	曲木	
遠藤 壽希(俊壽・美幸)	王子平	
戸賀 大地(正晴・小百合)	中田	
添田 愛奈(慎一郎・ヤス子)	山形	
佐久間 秋穂(豊・祐美)	松木下	

#### Couple



新郎	新婦(出身地)
大竹 弘毅(王子平)・斎藤 真美(白河市)	
矢内 諒(渡里沢)・田野美由紀(渡里沢)	
三瓶 寛将(大字新屋敷)・三森 舞(大字新屋敷)	
高木 佑樹(郡山市)・大竹江美子(大室)	



#### Condolence



氏名	住所
緑川 重一	双里
中島 邊三	沢母
渡有 松光	和久
鈴木 賀徳	大室
芳賀 貫一	高田
近藤 隆子	鹿ノ坂
柴森 原谷	高中
小森 光雅	野田
鈴木 益夫	新町
芳賀 野子	北山
水酒 井孝	沢谷
高野 原忠	中野
早島 壽司	吉野
小坂 市三郎	当山
湊アキノ	山形



# 小さな美術館

第296回

## 山形小学校

### 【施設紹介】

や「やさしい子」、ま「学びあう子」、が「がんばる子」、た「たくましい子」の教育目標のもと、全校児童22名、教職員6名が、明るい笑顔で、楽しく、元気にがんばっています。児童、保護者・地域、教師が一体となった学校が自慢です。

### 「夕日が町」



えんどう ともか  
遠藤 那夏さん  
(5年)

夏の暑さをやわらげるために植えられた、ヘチマやアサガオの緑のカーテン。おかげで、とてもすずしく感じることができました。また、きれいな花をさかせてわたしたちの目を楽しませてくれてありがとう。



「わたしの好きな緑のカーテン」



あずた やすひと  
小豆畑 泰仁さん (4年)

夕日に照らされている町のようにをかきました。まるいまどをはさみで切るのが、むずかしかったです。夕日の色が、だんだん変わっていく様子を工夫してそめました。いろんなまどができてよかったです。



### 「海のたんけん ゆかいな友だち」

そえた ことみ  
添田 琴美さん (2年)



魚やねずみの形ののりものによって、海をたんけんしているところです。いろいろな色の石をかいたところが、気に入っています。色をまぜてカラフルな魚ののりものにしました。こんなのりものがあつたらいいです。

### 編集後記

師走に入り今年も残すところあとわずかとなりました。2011年は、東日本大震災、そして原発事故と忘れることが出来ない年になってしまいました。3.11の地震からあつという間の8か月。これまで経験したことがない出来事により忙しい日々を追われていたような気がします。2012年は復興に向けて一つでも多く明るい話題が増え、一人でも多くの人に笑顔が戻るような年であつて欲しいと願います。(矢内 清春)

### 町民憲章

- 1. 自然と文化を愛し 豊かな町をつくりましょう
- 1. 親切と勤労をむねとし 住みよい町をつくりましょう
- 1. 歴史と未来をみつめ 誇りある町をつくりましょう

### みんなで防犯 子ども防犯呼びかけ隊

#### ●今月の隊長 (広報無線の声)

山形小学校 6年 橋本 和樹さん



- Q. 毎日の通学などで防犯に気をつけていることは？
- A. 登校班の人数はそれほど多くはないのですが、ふざけずしっかりならんで歩いて、交通事故にあわないように気をつけています。
- Q. 将来の夢を聞かせてください。
- A. 父の経営している車の整備工場で整備士になることです。車を修理してお客様を笑顔にしたいです。

### 表紙の写真

第二保育所に通う鈴木 花華 (はなか) ちゃん、華恋 (かれん) ちゃん、祖父の正さん、祖母のさきさんです。



### 町の人口

●11月1日現在住民基本台帳●

	17,359人 (△18)
男	8,480人 (△7)
女	8,879人 (△11)
世帯数	5,700戸 (△3)

( ) 内前月比